

東北大学サイバーサイエンスセンター大規模計算システム
民間企業利用サービス
利用課題募集要項

東北大学サイバーサイエンスセンター(以下、本センター)では、社会貢献の一環として、大学で開発された応用ソフトウェアとスーパーコンピュータの民間企業への提供を実施いたします。本サービスを利用する課題を下記により募集いたします。

記

1. 利用課題区分

(1) 「大規模計算利用」

ライフサイエンス、もの作り技術、情報通信、環境エネルギー、社会基盤の課題分野をはじめとして、様々な分野における特に優れた課題を募集します。大学で開発された先端的シミュレーションソフトウェアとスーパーコンピュータの利用課題を民間企業から募り、企業によるイノベーション創出を支援します。

利用成果公開型と非公開型の利用があり、目標設定を行った上で、1年間を一区切りとして利用期間を決定いたします。課題終了時に継続利用の申請を行うことが可能です。有償での利用となり民間企業用の負担金制度を適用します。

(2) 「トライアルユース」

新しいニーズを掘り起こしイノベーション創出につながる利用課題を民間企業から募ります。分野は特定しません。産業界の潜在的高性能計算需要を掘り起こし、大学で開発された先端的シミュレーションソフトウェアとスーパーコンピュータを有償で利用して頂く下地を作ることが目的となります。先端研究施設共用促進事業での利用など、これまでに本センターを利用したことがない民間企業を募ります。最大1カ月間を無料で利用することが可能です。

2. 応募資格

- ・ 日本国内で利用がなされること
- ・ 東北大学サイバーサイエンスセンター大規模科学計算システムの利用に関する内規に従うこと
- ・ 採択課題の目的にのみ利用すること
- ・ 平和利用のみに限ること
- ・ 人権および利益保護への配慮を行うこと
- ・ 文部科学省「生命倫理・安全に対する取組」に適合すること
- ・ 経済産業省「安全保障貿易管理について」に適合すること
- ・ 課題終了後、利用報告書を速やかに報告すること

3. 本サービスにおける提供計算機資源・ソフトウェア

本センターの大規模計算システムを一般ジョブと共用または占有利用で提供。

利用可能なソフトウェア:

Gaussian16

Quantum Espresso

OpenFOAM

GROMACS

LAMMPS

Singularity

RIST が整備しているアプリケーションソフトウェアで民間企業利用可能なもの

※ 既に利用しているアプリケーションをスーパーコンピュータ上で実行する場合はお問い合わせ下さい。また、ソフトウェアを新規に開発いただくことも可能です。

4. 本事業における施設利用負担金

<https://www.ss.cc.tohoku.ac.jp/charge/>をご覧ください。

5. 利用課題審査

平和利用の目的を前提に、本センター内にて、科学技術上の妥当性、施設・設備を利用する必要性、利用・開発の実施可能性等について総合的かつ専門的に審査いたします。

(1) 大規模計算利用

社会的な産業利用への貢献が期待できる利用内容を選定します。

(2) トライアルユース

新たな利用者や利用分野を拡大する利用内容を選定します。

6. 応募方法

利用課題申込書に記入後メールによる申込を行います。申込みは随時受け付けます。

7. 誓約書の提出

課題採択が決まった企業には、採択結果通知後に、上記 2.応募資格の内容を遵守することを誓約していただく誓約書を提出していただきます。

8. 利用報告書等

利用報告書は、利用課題期間終了後 30 日以内に提出とします。

9. 免責事項

本サービスに関連する事項に対し利用者に生じたいかなる不利益な事項に対しても、本センターは一切の責任を負いません。

10. 知的財産等の取り扱い

原則として、本事業で発生した知的財産は提案企業に帰属します。

11. その他

- ・旅費・宿泊費等の補助はありません。
- ・本公募により提供された個人情報は、利用課題審査とシステム利用の目的にのみ利用いたします。
- ・利用課題採択時に、利用課題申込書に記載された利用課題名と会社名を公募情報として公表する場合があります。
- ・利用課題終了後、本センターの WEB ページ及び刊行物に責任者氏名・所属及び利用課題名等を掲載する場合があります。
- ・本サービス利用により得られた成果、結果を論文等で公表する際は、本センターの貢献を明記してください（例えば、共著者、謝辞等）。また、得られた成果を本センター大規模科学計算システム広報誌 SENAC へも投稿していただきます(成果公開型利用)。
- ・年度末に利用成果報告書(所定の様式)を提出していただきます。この報告書にも本センターの貢献度や謝辞等を必ず明記してください。
- ・研究成果を学会等へ報告した場合は、その別刷等を本センターに提出してください。
- ・利用に関する相談などは、以下の電子メールアドレスにお問い合わせください。

問い合わせ先(利用に関する相談など)

電子メールアドレス : cc-uketuke@grp.tohoku.ac.jp

以上